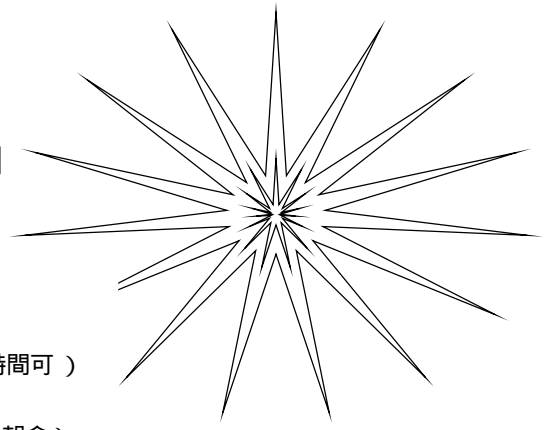


「STSによる21世紀の批判的構想」



期間: 2000年7月29日(土) ~ 31日(月)

会場: クラブセント・ビレッヂ内「アネックス・セントビレッヂ」

<<http://www.stvillage.com/annex.html>>

〒401-0301 山梨県南都留郡河口湖町大橋通り1636-1

tel: 0555-72-0827 (午後9時以降はご遠慮下さい) fax: 0555-73-1654 (24時間可)

アクセス: 富士急行線河口湖駅下車徒歩15分、送迎5分

予算: 二泊参加の方15000円(29日の夕食、30日の朝・昼・夕食、31日の朝食)

一泊参加の方7000円(いずれの日かの夕食、次の日の朝食)

今年も初夏に「夏の学校」を開催いたします。

今年が2000年であり、20世紀最後の節目の年です。

そこで今回のテーマも「STSによる21世紀の批判的構想」といたしました。

このもとの21世紀の日本を展望するような、幅の広い議論をおこなっていきたくて考えております。

まず議論の出発点として首相諮問機関『「21世紀日本の構想」懇談会』の報告書()を念頭に置き、その上で21世紀の科学技術と社会に
関係のありそうなテーマ(大学(教育)改革やポスト冷戦型科学、遺伝子技術、IT、グローバリゼーション等)に関して講演者にSTS的な視
点から、この報告書に対する建設的な批判を交えた問題提起をしていただきます。そして、それらを総合して議論していきたくて考えてお
ります。

このため現在の科学技術と社会に関わる問題に関心のある方であれば、どなたでも意義のあるものになると考えております。

今回は河口湖畔にあるクラブセントビレッヂというペンションの別館である「アネックス・セントビレッヂ」で開催いたします。夏の学校
の参加者だけでこの建物を使用するため、より充実した時間を過ごすことができると考えております。

申し込みスケジュールなどは、下記のとおりとなっております。

夏の学校は多様な分野に問題意識を持つNJ会員が集まり、その問題意識を気軽に議論し合える数少ない場です。

もちろんNJ会員以外の方の参加も歓迎いたします。皆さま奮ってご参加ください。

(この報告書は首相官邸のページ<<http://www.kantei.go.jp/jp/21century/>>で閲覧できます。

講談社からも河合隼雄監修『日本のフロンティアは日本の中にある - 自立と協治で築く新世紀』として出版されています。)

1) 発表者(とテーマ)受付 締め切り6月15日(木)

(とりあえず資料だけほしいという方は、この日までに申込書の「プログラムを送ってください」に丸をつけて送付してください)

2) 参加最終締め切り7月1日(発表のない方はこの日までであれば参加可能です)

3) 問い合わせ先 STSNJ夏の学校実行委員長 夏目賢一 (PHS: 070-5064-0922 / e-mail: office@stsnj.org)

4) 申し込み先 STS Network Japan 事務局

〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1 東京大学大学院総合文化研究科

藤垣研究室気付(15号館707号室)

fax: 03-5454-6990 e-mail: office@stsnj.org

-----切り取り線-----

STS Network Japan 夏の学校 参加申し込み用紙

STSNJ夏の学校2000に(参加します。/プログラムを送ってください)*

氏名(フリガナ) 性別(男・女)*

連絡先(所属先・自宅・e-mail)*

e-mail アドレス()

所属先: 〒

tel:

fax:

自宅住所: 〒

tel:

fax:

発表(する・しない)*

発表される方のみ 講演題目()

*いずれかに 印をしてください

複数必要な方はコピーしてお使いください。e-mailでの申し込みも同様の書式をお願いします。